

地域おこし協力隊や大学生等の人材活用をする地域・団体等の募集について

人口減少に伴い、集落運営や伝統芸能の継承が困難になるなど、地域課題を解決するため、地域などが自主的に個性豊かで活力ある地域づくりに取り組む提案に対して人材支援を行い、各種関連市施策との連携を図ります。

この公募は、平成30年度予算の成立等を前提に募集の手続きを行うものです。

■応募資格及び条件

- ①市内にある地域など(自治会、複数集落で構成される地区など、市民が主体となって組織する団体)
- ②人材を活かして地域活性化を図る意欲があり、受入れ態勢を整えられること
- ③提案内容に関する合意形成が確認できること

■応募方法 募集要項を必ずご確認のうえ、地域振興課へ必要書類をご提出ください。
※募集要項は地域振興課および各支所・サービスセンター窓口に備え付けるほか、市ホームページからダウンロードできます。

■人材の活用期間 3年以内(平成30～32年度)

■募集期間 平成30年1月4日(木)～平成30年2月21日(水)

■採択予定数 5件程度
ご提案いただいた内容を審査し、決定します。

人材活用の例・支援内容

①地域おこし協力隊

都市などから人材を誘致し、地域課題の解決に専門性等を活かして協力する。

【支援内容】

提案が採択された場合、市が協力隊員を募集し、必要な経費等を負担する。

②大学・大学生

課題解決に適した専門性等を有する大学を誘致し、若い力や知識を活かして地域づくりに協力する。

【支援内容】

市が県の施策等を活用するなど、積極的に誘致を推進する。

③首都圏等の企業

課題の本質を引き出し、地域などの魅力とともに考える企業を誘致し、交流の実践や地域づくりのサポートを行う。

【支援内容】

市が国の施策等を活用するなど、積極的に誘致を推進する。

④U・Iターン者

地域などが空き家を確保することを条件に、地域活動の即戦力となる定住希望者を誘致し、人口増加を図る。

【支援内容】

U・Iターン者の受入れが成立した場合は、市が地域等へ支援金を交付するなど、積極的に誘致を推進する。

上記の人材を組み合わせた活用の提案も可能です